

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年3月19日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件
2. G II グレード 0件
3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン(B)反カップリング側水平方向振動モニタの画面に表示不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
3	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系の弁漏えい蒸気復水器(A)および(B)通水確認用ガラスのフラッパーに変形を確認した。当該フラッパーを点検・修理。	
2	2号機	非常用ガス処理系放射線モニタサンプルポンプ(A)の運転時間計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
4	6号機	作業用電源箱の電源表示ランプ止め部のゴムに破損を確認した。当該部を点検・修理。	
5	その他	大湊側補助ボイラー(4C)の水素イオン濃度計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	